

～窓口改革進行中！～ 本庁舎1階待合スペースにデジタルサイネージを導入

リニューアルした市役所本庁舎1階の待合スペースに、行政情報発信用のデジタルサイネージを設置します。庁舎内のポスター（紙）掲示をやめ、デジタルサイネージへ集約することで、快適な待合空間の創出と業務効率化を図ります。

■運用開始日 令和8年1月28日（水曜日）

■場所 中津川市役所 本庁舎1階 待合スペース（市民保険課前）

■導入のポイント

1. 揭示板撤去による「引き算」の空間づくり
 - 揭示板のポスターやカウンター上のチラシ類を原則撤去。
 - 情報をデジタルサイネージに集約することで、すっきりと落ち着いた待合空間を創出。
2. 来庁者を「迷わせない」運用
 - 今後設置する「呼び出しモニター（番号表示）」の視認性を最優先するため、設置場所は待合スペース後方で目が留まる位置とする。
 - 呼び出しアナウンスや窓口対話の妨げにならないよう、音声は流さない。
 - 市の行政情報やイベント告知に特化して発信。
3. 職員の「アナログ作業」を廃止
 - 手作業によるポスターなどの掲示・撤去・管理作業を廃止。
 - 管理担当者の自席PCからのデータ登録運用で、掲載期限管理も自動化され業務を効率化。

■その他

- この取り組みは、市民サービスの質向上と職員の事務効率化を両立するため、フロントヤード（窓口）改革に取り組む「行政共創プロジェクトチーム」が主体となって実施しました。



お問い合わせ先

行政共創プロジェクトチーム 担当者：柘植（DX戦略課）
電話：0573-66-1111（内線667）